

# 平成28年 熊本地震に対する 支援について

4月14日に発生した熊本県を中心とした地震は、熊本県、大分県に大きな被害をもたらしています。被災地に対する支援活動を行うため、鳥取県と県内の市町村では、「平成28年熊本地震支援対策本部」を設置し、職員の派遣などの人的支援や、アルファ米やペットボトルの送付などの物的支援を行っています。

## 平成28年熊本地震に伴う災害支援に参加して

建設課 大前 満

5月13日から17日まで被災地危険度判定の支援を行うため、鳥取県第10次派遣隊として熊本県益城町の調査を行いました。

判定は、宅地の被害状況を周知することで余震等による二次災害を軽減、防止し住民の安全の確保を図ることを目的として行われ、建物に対して行われる応急危険度判定に対して、主に宅地の擁壁、地

盤、排水施設等の被害状況を確認し、危険度に応じて「大」「中」「小」の3段階で判定を行います。ここで危険度「大」と判定された宅地には立入りが制限され、今回の調査では68件中1件が該当しました。

現地では地震発生から、一か月がたっても余震が収まらず、家の片付けや修繕に追われる日々が続く中、明るく前向きに頑

張っておられる被災者の姿がとても印象的でした。  
平成12年鳥取県西部地震から今年で16年がたちますが、いっどこで起こるかかわらない地震等の災害に対して、日頃からどのように備えておくのか、改めて考えさせられる機会となりました。

最後に、被災された皆様からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日でも早い復興をお祈りいたします。



▶判定作業の様子



判定に使用するステッカー (左から危険度「大」「中」「小」)



▶震災後1か月がたってもブルーシートに覆われたままの家屋が目立つ(益城町)

## サマージャンボ宝くじ 発売

### ★発売期間

平成28年7月6日(水)

～7月29日(金)まで

### ★でっかく当たる！今年のサマージャンボ宝くじは、

1等・前後賞合わせて7億円  
1等：5億円×23本

(発売総額690億円・23ユニットの場合)

前後賞各1億円×46本  
(発売総額690億円・23ユニットの場合)

サマージャンボミニ7、000万は、サマージャンボくじと同時発売

1等：7,000万円×120本  
(発売総額360億円・12ユニットの場合)

※抽選日は8月9日(火)、支払開始日は8月15日(月)から。

※この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。